

さくら草だより

(学校評価臨時号)

平成29年3月3日発行

さいたま市立

さくら草特別支援学校

TEL 712-0395

発行責任者 佐藤 浩市

平成28年度学校評価集計結果報告

春暖の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

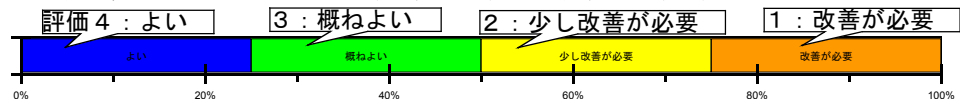
さて、12月にアンケートを実施させていただいた学校評価の集計結果についてご報告いたします。本年度もほとんどの項目で「よい」と「概ねよい」が大半を占める高い評価をいただけたことを喜びつつ、貴重なご意見や平均値の低下などにも目を向け、改善すべき点を整理し、来年度の学校運営に生かして参りたいと思います。開校5年目を終えるに当たり、皆様方のご協力に深く感謝いたします。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

集計結果及びグラフの見方

学校評価アンケートは、保護者21項目、教職員32項目で実施し、保護者28名、教職員37名の回答がありました。様々な設問分野から代表的な共通項目を15問選び、保護者・教職員の回答の百分率をグラフで示して比較しました。各項目とも、上のグラフが保護者、下のグラフが教職員です。項目によって多少変化しますが（未記入があるため）、保護者・教職員とも1名が約3%の比率となります。グラフの左上の数値は、保護者の評価（4～1）の平均値です。前年と比べてどう変化したかを示しました（昨年度の平均→本年度の平均）

《凡例》

各項目への評価: 4～1



学習指導・生活指導など

【保】子ども達（お子さん）は学校へ行くことを楽しいと感じている。

【教】児童生徒は学校生活を楽しみ、力を発揮している。

【保】子ども達（お子さん）は学校生活を通して経験や人との関わりを広げている。

【教】児童生徒は経験を広げ社会性を高めている。

【保】子ども達（お子さん）に適切な個別の指導計画が作成されている。

【教】児童生徒一人一人に応じた適切な個別の指導計画を作成している。

【保】学校行事は子ども達（お子さん）の状況に応じて工夫されている。

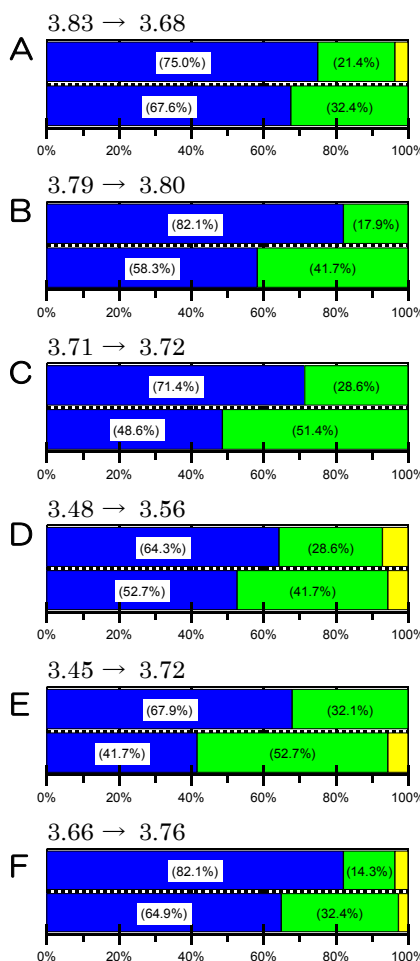
【教】学校行事を計画的に実施し、児童生徒に応じて工夫し、成果を上げている。

【保】教材や教え方を工夫して授業を行っている。

【教】授業では、教材や教え方を工夫・研究して、指導効果を高めている。

【保】子ども達（お子さん）は友達や先生と仲良く落ち着いて過ごしていると思う。

【教】児童生徒は自分らしさを発揮して生き生

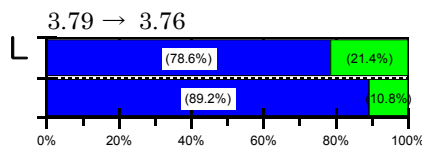
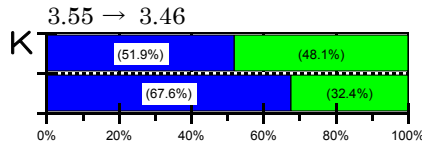
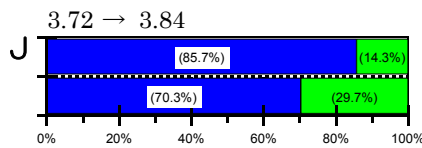
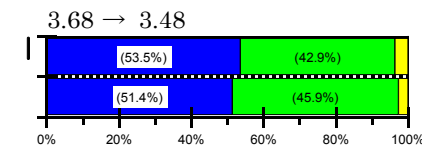
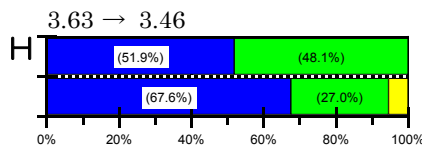
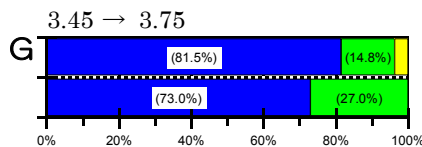


今年度も「よい」と「概ねよい」を中心とする評価をいただきました。特に学習に直結するC（個別の指導計画）やE（授業の工夫）が開校以来最高の平均値となったことは、市の委嘱を受けて2年間の研究に取り組み始めたことへの手応えの1つとして、大きな励ましをいただいたように感じています。また、本校の学校教育目標にもつながるB（経験や人との関わり）についても昨年以上の評価となりました。コミュニケーション能力の育成を目指す研究で、そうした側面を更に伸ばしていきたいと思っています。

教員の休職に関するコメントもいただきました。そうしたご心配をいただく必要のない学校でありたいと皆願っております。体調管理にはいつも気を配り、残業勤務の縮減に向けた工夫も始めました。

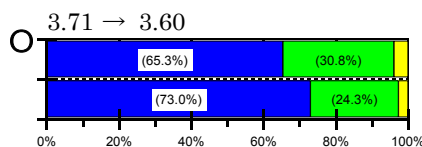
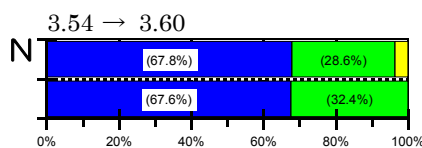
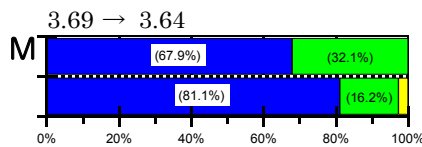
健康・安全面について

- 【保】子ども達（お子さん）の安全に配慮し、安心できる教育活動が行われている。
- 【教】事故防止を常に意識し、安全を前提とした教育活動を行っている。
- 【保】安心・安全なスクールバス運行がされている。
- 【教】スクールバスの安心・安全な運行に協力し、学校としての体制を整えている。
- 【保】災害時・非常時に備えた対応が適切になされている。
- 【教】災害時・非常時のマニュアルを整備して内容を検討・確認し、訓練している。
- 【保】子ども達（お子さん）の健康に配慮し、衛生的な環境が整っている。
- 【教】日々の健康観察、職員間の情報共有、衛生的な環境整備に努めている。
- 【保】学校として医療的ケアのシステムが整い、安全に実施できている。
- 【教】医療的ケアのシステムを整え、安全に実施している。
- 【保】栄養・食材・食形態・食育等に配慮した美味しい給食が出されている。
- 【教】栄養・食材・食形態・食育等に配慮して美味しい給食を提供している。



保護者・地域との連携

- 【保】保護者や地域の方に学校を見ていただく機会を積極的に設けている。
- 【教】保護者や地域の方に学校を見ていただく機会を積極的に設けている。
- 【保】学校と家庭で必要な連絡を丁寧に取り合い、連携できている。
- 【教】学校と家庭で必要な連絡を親切・丁寧・迅速に取り合い、連携できている。
- 【保】近隣校や近隣地域及び関係機関との交流に力を入れている。
- 【教】近隣校や近隣地域及び関係機関との連携及び交流に力を入れている。



学校生活の基盤である健康・安全に関するG～Lについても、「よい」と「概ねよい」を中心とする評価をいただきました。昨年までの2年間Gの評価が相対的に低いレベルだったことは、大きな反省材料であり重要課題の一つでした。本年度、安全面・健康面を総合的に評価するGとJの評価（平均値）が5年間で最高になったことは、大変喜ばしいことです。ヒヤリハット情報の共有による事故防止の取組や感染症の拡大防止などに、来年度も力を入れていきたいと思っております。

一方I（災害への備え）とH（スクールバス）には比較的大きな低下が見られました。具体的なトラブル等のコメントはありませんでしたが、お気づきのことがありましたらお知らせください。

地域連携に関する各項目は、多少の変動が見られますが毎年すべて平均3.5以上の高い評価をいただいています。今年度初めて学校公開日を設けるなどして、教職員は小さな前進を感じているところですが、保護者の皆様にとっては授業参観の日数が変わりませんでしたので、実感がなかったかもしれません。居住地校交流の希望者が増加し、ひまわり特別支援学校との交流及び共同学習が全ブロックに拡大するなど、学校全体としては着実に進展しています。

学校関係者評価委員会報告（2月16日（木）に委員の方々からご意見をいただきました。）

- 交流及び共同学習に力を入れていて大変良いと思う。居住地校交流は就学前の保護者も関心が高い。
- 地域交流の中で公民館がまだ直接つながれていないので、今後連携を深めていきたい。
- 災害時の拠点・情報基地としての学校を頼りにしているが、避難所としては障害のあるお子さんへの対応を優先していただけるようにと、地元自治会で相談している。
- 多くの施設や学校を見ているが、これほど設備が整った学校はなかなか他にはないと思う。
- アンケートでは最高点をつけにくいこともよくあるが、この学校の評価は非常に高く素晴らしい。

保護者の皆様と学校関係者評価委員会のご意見を真摯に受け止め、一層の充実を目指して取り組んで参ります。